

明治大学研究成果活用促進センター 2019年度活動報告

事業概要

「明治大学研究成果活用促進センター(旧・明治大学インキュベーションセンター)」は研究活用知財本部の下に設置され、本学の研究成果に基づく産官学連携の支援、及び研究成果を活用した起業支援を行っています。研究成果の活用を促進するためのスペースとして、駿河台キャンパスのグローバルフロント内に7室の施設を設置しています。

これまでにおよそ20のプロジェクトについて事業化が取り組まれ、10社あまりの会社設立の実績があり、現在も多様な入居者が積極的に活動しています。

活動報告公開にあたって

昨年に引き続き、本センターからの情報発信の一環として、利用者の活動について、みなさまに報告させていただきます。今後の本センター運営に関するご意見等をいただければ幸いです。引き続きご支援をよろしくお願いたします。なお、本活動報告については過去の分も含め、ウェブページで公開しております。

http://www.meiji.ac.jp/tlo/about_incubation_center.html または「研究成果活用促進センター」で検索してください。

新規利用者募集について

本センターでは、随時、新たな利用者を募集しております。本報告をご覧いただき、ご興味をお持ちいただきましたら、上記ウェブサイトをご確認のうえ、ぜひご応募ください。お待ちしております。

研究成果活用促進センター長 熊澤喜章(商学部 専任教授)

Contents

- p.1 事業概要
 - 活動報告公開にあたって
 - 新規利用者募集について
- p.2-4 利用者紹介
 - ・株式会社COCO・WA・DOCO
 - ・株式会社ルノア
 - ・株式会社グローバルガバナンス・センター
 - ・株式会社想隆社
 - ・一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会(JMOOC)
- p.4 アクセスマップと問い合わせ先



(写真)明治大学駿河台キャンパスグローバルフロント本建物の7階が研究成果活用促進センター施設です。

ローカルエリアシステム研究所・株式会社COCO・WA・DOCO

利用代表者	ローカルエリアシステム研究所・株式会社COCO・WA・DOCO 代表取締役 半田正浩
利用責任者	明治大学 政治経済学部 専任准教授 藤永修一
事業内容	IT関連事業

事業内容と活用促進している研究成果

ローカルエリアシステム研究所では、明治大学の学内システムであるOh-o!Meijiシステムのコンセプトである多対多の情報発信を自治体や商店街において実証し、さらにテキストベースのコミュニケーションだけでなく、映像や音声における情報配信の手法について研究活動を実施しました。それらの研究成果を株式会社COCO・WA・DOCOを通じて運用・販売し、安価にユーザにご利用いただけるよう活動を行っています。

2019年度の活動・成果

AI(人工知能)分野に注力し、ビッグデータを用いた経済分析システムの研究開発を行っています。AIが人とコミュニケーションをとる方法は様々ですが、ローカルエリアシステム研究所では、その中でも音声分野において、自治体・企業様から多くのお問合せをいただいております。

AIによる通信事業で大躍進！

株式会社ルノア

利用代表者	株式会社ルノア 代表取締役 前田益司郎
利用責任者	明治大学 商学部 専任教授 大友純
事業内容	マーケティング・テクノロジーの研究・開発、サービスの提供

事業内容と活用促進している研究成果

情報ネットワークを駆使して、ネットに参加する個人や組織の情報コミュニケーションを高度化・促進するマーケティング・テクノロジーの研究・開発、サービスの提供。
・ネットの検索行為に関連する研究・開発。顧客獲得、ブランド浸透強化、ホームページ活用など。
・企業活動のネットを活用したマーケティング・テクノロジーの仕組みについての研究・開発。ネット広告、SNSなどネット活用の価値の創出、経営の効率化。

2019年度の活動・成果

・市場のニーズによる検索行為とホームページのマッチング。データ収集や分析を通じ、技術力の向上とサービスを向上しています。
・ホームページの開発・活用、検索連動型広告やフェイスブックなどのSNS活用など、企業のインターネット活用の実務支援を通じた新しい価値創造の研究・サービスを提供いたしました。
また、本年度は分析サービスを実施。今後はそのノウハウを積み上げサービス化の実現を目指します。

情報化のマーケティングの進化に貢献

株式会社グローバルガバナンス・センター

利用代表者 株式会社グローバルガバナンス・センター 代表取締役社長 市川宏雄
利用責任者 明治大学 ガバナンス研究科 専任教授 松浦正浩
事業内容 行政および民間のプロジェクトならびにコンサルタント業務及び調査・研究事業

事業内容と活用促進している研究成果

利用代表者の運営する組織の業務受注と実施に協力することで公共政策分野における多くの新たな知見の吸収と人的ネットワークの形成を行うことができた。2つの非営利組織では大都市東京の都心の計画と政策の現実を扱い、また、危機管理に関する研究では自然災害と社会リスクという2つの分野での組織リーダーのあり方を扱った。民間企業の業務では、現在、オリンピックに触発されて活発な都市開発、住宅開発の実際の活動を扱った。

2019年度の活動・成果

2つの非営利団体からの業務委託を受けた。1つの機構からは、危機管理のリーダー育成を目的とした講習、試験の実施。もう1つの機構からは法人設立後の一連の業務と、会員向けの講演会の実施、外部の参加者を加えたシンポジウムを実施した。

また、民間企業3社からの業務委託を受けた。1つはオフィス分譲業で、不動産の状況等についてのレクチャーを全社員を対象として行い、2つは住宅分譲業で、社内の新規研究所の立ち上げ後のコンテンツの作成と講演、3つは総合建設業でこれからの開発動向のコンサルタンツを行った。

社会では事業の具現化ができるプラットフォームが求められる

株式会社想隆社

利用代表者 株式会社想隆社 代表取締役 山本幸太郎
利用責任者 明治大学 法学部 専任教授 阪井和男
事業内容 ワンソースクラウド型デジタル出版・教材制作システムの開発

事業内容と活用促進している研究成果

昨今、教育現場でのICT技術の活用が期待されており、電子書籍やLMS(Learning Management System)が注目されています。本事業は、紙の書籍と電子書籍の両方をワンソースで制作できるマークダウン記法を用いたクラウド型編集システムやLMSの開発、アクセシビリティを考慮したコンテンツの制作システムなど多岐にわたってシステム開発を行っています。

本学阪井和男教授の学習体験の品質に関する研究を利用しています。

2019年度の活動・成果

スマホが生活の中に浸透した現在、高等教育でもスマホを利用した学習が注目を集めています。

2019年度は、首都大学東京らのチームとともにマイクロラーニングの学習プラットフォームを開発しました。これは、LINEをプラットフォームにポットが学習者一人一人に適した問題を出題するというもので、出題者側は各個人の理解度や学習進度を理解するのが容易になります。これによりこれまで課題であった出題者(教員)が学習者に合わせて問題を作り直す、レベル調整するといったことが可能になり、学習者への質の高い課題提供ができるようになりました。

誰もが情報にアクセスできる社会を作る！

一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会(JMOOC)

利用代表者 一般社団法人日本オープンオンライン教育推進協議会 事務局長 栗山健

利用責任者 明治大学 法学部 専任教授 阪井和男

事業内容 MOOCの開発／利用推進

事業内容と活用促進している研究成果

本事業の目的は大学講義の無償公開活動による継続学習基盤の産学官連携による実現である。本年度は、JMOOC内に阪井和男を主査とする教育環境高度化を検討する「共創教育検討タスクフォース」を設置した。明治大学共創教育ネットワークと連携することによって、研究会「学習による変容を可視化し、教育の新しい『型』を考える～リベラルアーツとしての市民性の創造～」を開催し、これまでの研究成果を公開(<http://service-innovating.jp/activity>)した。

2019年度の活動・成果

JMOOCは、日本で唯一の本格的なMOOC(Massive Open Online Courses)配信を行っている。設立6年目となった現在、会員数は94(特別会員:5、正会員:64、賛助会員:13、個人会員:12)で、配信講座数:377。学習者については、ユニークな登録学習者:72万人、延べでいうと学習者数:109万人に成長した。これまでの配信講座、国策準拠の技術系基礎科目講座として理工系基礎科目に加え、今年度から情報系基礎科目を継続配信している。各講座の受講状況や学習者からのフィードバックを担当教員と共有し今後の展開に関する情報交換を適宜行っている。

継続学習基盤を産学官連携で実現する。

アクセスマップ



【最寄駅からのアクセス】

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸の内線／御茶ノ水駅
下車徒歩3分
- 東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅
下車徒歩5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅
下車徒歩5分

【住所】

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント

【問い合わせ先】

研究推進部 研究知財事務室 TEL:03-3296-4398 FAX:03-3296-4283

E-mail: tlo@mics.meiji.ac.jp http://www.meiji.ac.jp/tlo/about_incubation_center.html